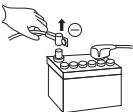


作業の順序

1 バッテリーの⊖端子を外す



2 付属のアンテナやマイク、および他の機器（別売品）を取り付ける

必ず仮止めをして、取り付ける位置を確認してください。

- 他の機器と接続する場合は、接続する機器の説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

3 各種コード/ケーブルを配線する

- 車両側との配線が容易にできる別売の中継コードなどがあります。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

お願い

- 必ずアースコードを最初に接続してください。アースコードを車体の金属部に接続してください。
- ショート事故防止のため、電源コネクタへの接続は、必ず他の配線を済ませてから最後に行ってください。



4 ナビゲーションユニットを車両に取り付ける

- 車種・グレード・年式により、別売の取付キットなどが必要となる場合があります。

5 バッテリーの⊖端子をもとに戻す

お願い

- バッテリー端子取り付け用ナットは、寸法が合った工具を使用し、しっかりと締め付けて固定してください。

6 取り付け・配線を確認する (P.20)

取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- 盗難防止システムなどの保安装置を装備した車両に取り付ける場合は、車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。不用意にバッテリーを外すと、保安装置が誤作動したり、動作しなくなる場合があります。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法が合った工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。

取り付け・配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

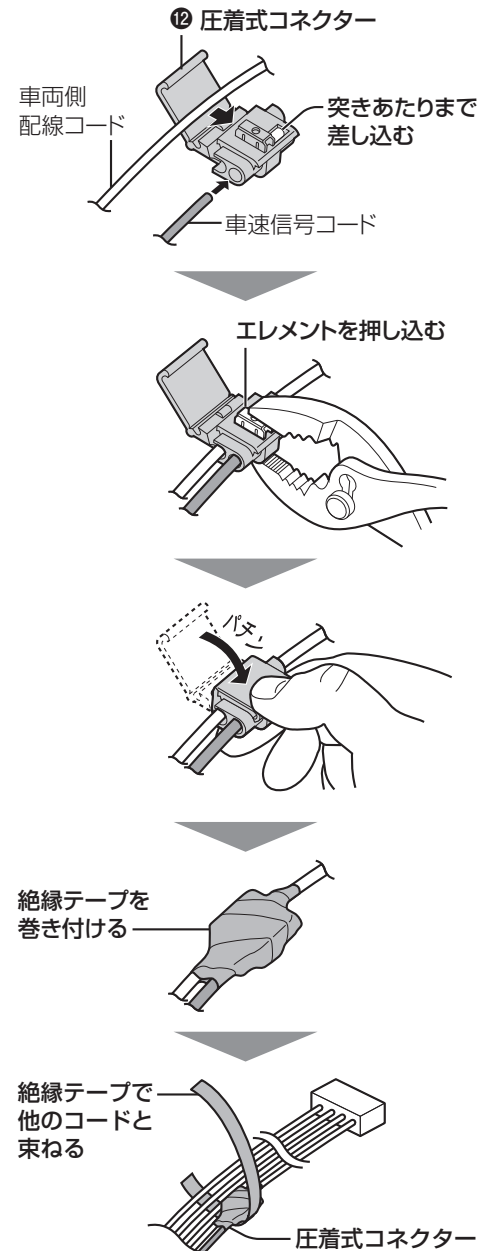
お願い

- コネクタは確実に差し込んでください。
- 各コードに接続するコネクタが合わない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- コードを引き回す際は、高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランパーや市販のテープなどで要所を固定してください。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にヒューズの交換を依頼してください。(→取扱説明書)
- 使用しないコードやコネクタは、先端をビニールテープなどで絶縁してください。
- キャップ付きのコードは、使用しないときはキャップを外さないでください。
- 各種アンテナコード（地上デジタル、ラジオ、GPS）は、電源コードとは別々に配線し、本機に接触しないようにしてください。また、あまった各種アンテナコードは別々に束ねてください。一緒に束ねるとアンテナの受信感度が低下したり、映像・音声にノイズが入る原因となります。
- スピーカーは最大入力50W以上のハイパワー用で、インピーダンスが4Ωから8Ωのスピーカーをご使用ください。
- 故障の原因となりますので、長さの異なるねじを使用しないでください。
- 六角ボルト用の手締め工具で確実に締め付けてください。
- 電動ドライバーを使用しないでください。過度の負荷がかかり、破損するおそれがあります。

配線のしかた

圧着式コネクタの取り付けかた

指定の箇所以外に使用しないでください。



ロック付きコードの取り付けかた

下記のコードには、コネクタに外れ防止用ロックが付いています。カチッと音がするまでしっかりと挿入してください。

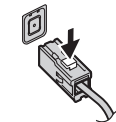
- ② GPS アンテナ
- ⑤ 地上デジタルアンテナコードA
- ⑥ 地上デジタルアンテナコードB
- ⑨ 電源コード
- ⑩ 車両インターフェースコード

取り外すには

矢印の方向に押しながら、取り外す。

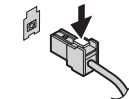
- 無理に引っ張ると破損する場合があります。
- 必ず、ロックが解除されていることを確認してから取り外してください。

② GPSアンテナのコード

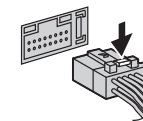


⑤ 地上デジタルアンテナコードA

⑥ 地上デジタルアンテナコードB



⑨ 電源コード



⑩ 車両インターフェースコード

